

The Waterproof Soil Water Content Logger MIJ-12

日本環境計測株式会社 防水型土壤水分計測ロガー MIJ-12



屋外で目立つ色



組込済ケーブルグラント



EC-10との組合せ例



スイッチ付き電池ケース



専用基板PLHT-01



5092もしくは5091との接続は被せるだけです

<概要>

○土壤水分センサの設置はどうしても広域多点観測、いわゆるバラマキ型の観測になることが多いです。数多いセンサー出力をどのように回収するかが課題です。多点入力が可能なデータロガーを使う方法もありますが、センサーケーブルの延長には限界がありますし、長いほどハンドリングは悪くなり、ノイズ、トラブルは増加します。消費電力の大きいロガーの場合は太陽光発電、バッテリーなど周辺機器の準備も必要です。このような場合、IP67相当の防水能を持つMIJ-12を採用すれば、ロガー部分を地表に設置することも、もしくはロガーも含めて全てを地面に埋設する事も可能になります。

○MIJ-12は防水、耐衝撃性を兼ね備えたケースにロガー、回路、電源を全て組み込んでいますので、土壤水分センサーとの相性が良く、いろいろな場所でご活用頂けます。高精度な土壤水分計測が必要な場合にはADR方式のシートプローブ、SM300、コスト優先の場合、DECAGONのEC5など、光センサーMIJ-14シリーズなど組み合わせは多彩です。

<特徴>

- HIOKI13645ロガーに専用基板のPLHT-01と乾電池を組合わせたスタンドアロン型の計測システムです。
- IP67相当の防水ケースに全てを納めていますが、重量560gramsと軽量です。
- 単三4本をスイッチ付きのバッテリーボックスに格納、リプレイスが安易です。
- 専用基板PLHT-01は、2.5Vもしくは12V駆動のセンサーに対応します。センサーの入れ替えも容易です。

<仕様>

対応センサー	ML2x, SM300, SM150, EC-5, MIJ-14シリーズ 他
ロガー形状	W205×D100×H60 mm
出力	データコレクタ5092や通信アダプタ5091を用いてPCへ回収
重量	約560 gram
電源	単三アルカリ4本、プレヒート1秒にて寿命1年以上
測定範囲	LR5041:±50mV、LR5042:±5V、LR5043:±50V
記録間隔	1/2/5/10/15/20/30秒、1/2/5/10/15/20/30/60分
バックアップ	電池消耗・交換によるデータ消去なし
記録データ数	60,000データ
型式	MIJ12/LR5042/ML2x, MIJ12/LR5042/SM300 MIJ12/LR5042/SM150, MIJ12/LR5042/MIJ14 など

価格(税別)

MIJ-12本体	¥48,000
MIJ12/LR5042/ML2x	¥178,000
MIJ12/LR5042/SM300	¥126,000
MIJ12/LR5042/MIJ14	¥126,000
MIJ12/LR5042/EC5	¥63,000
データコレクタ5092	¥39,000
通信アダプタ5091	¥4,000

Environmental Measurement Japan



日本環境計測株式会社
〒811-0215
福岡県福岡市東区高美台二丁目52番42号
電話：092-608-6412
FAX：092-985-7844
www.environment.co.jp